

放課後

「なんだ、もうアイツとしちゃったの？
私が先にするつもりだったのに♡」

「あ、こっちは…」

「うん？生でいいよ♡
私が上で動くからそのまま座ってて」



「もう、そっちはお尻の穴でじょう！
それともお尻の穴でいたいならいつでもいいけど♡」

「だってよく見えないから」

「もうしょうがないな…
ほろっっち♡」

あっ

はあ
はあ

エウッ

エウッ



「あっ……入っちゃった♡」

「うわっ……あんなかくてヌルヌル……」

ん……

ズッポ♡

イク

イク

「ぐっ、マンコに自信あるんだけど
キンタマの中が空っぽになるまで搾り取ってあげる♡」

んー

ギュッ♡

ギュッ♡

ゴク

ゴク



「私がイク前に出しちゃダメだからねっ」
(んっ…奥まで届いていい感じ♡
こんなのすぐイっちゃうじゃない)

「う…うん…締め付けがすぎて持たないかも…」

んっ

あっ

あっ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



「んっあ…ダメッ!…
私の弱い所がチンコに突っつかれて!
もうっ!」

ド
ン
ゴ
ッ
ン

「…あ…あ…あ…」





「あーっ、いいよ♡」

あは

ガッ

ズン

ジュン

ガッ

ズンズン

ズンズン

「ああ、教室で種付けされちゃった…」

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ
はぁ
はぁ



「どう？気持ちよかった？
まだ時間があるしもう一回、ハメようか！」

ほふほふ

ほふほふ

ぐ

ぐ

ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ



















